

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

最も高齢化率の高い小山台は少子高齢化が年々深刻になっています。小山台1丁目は高齢者人口がピークアウトしており、今後、人口減や空き家の問題が出てくる可能性があります。この地域は従来共助意識が高く、高齢者を対象としたサロンやカフェ・町内活動が活発でコロナ禍の下でも工夫を凝らして活動を継続する元気高齢者が多いと考えられる反面、担い手不足やこれまで見えなかった高齢化による問題が出てくる地域です。柏陽、鍛冶ヶ谷町は高齢者人口、独居高齢者の割合が高いものの、相談件数としては少なく、隠れている問題が懸念されます。

駅前に位置する小菅ヶ谷一丁目には築40年以上の公団や市営住宅等の団地があり、徒歩圏内に商店・医院・総合病院・役所・県施設などがあることから、高齢者や外国人が多く転入しています。小菅ヶ谷二丁目から四丁目のマンション・アパートには子育て世代が転入しています。高齢化率は低く、子育て世代に向けた事業の展開が望まれます。

小菅ヶ谷3丁目は国鉄団地の開発に伴い同時期に転入してきた住民が同時に高齢化を迎えています。駅に近いエリアではありますが、勾配が大きく、高齢者には日常生活の移動や自動車免許返納の問題が浮き上がってきています。

後期高齢者の増加に伴い、認知症、8050等、相談内容も多岐にわたっています。地域のニーズに合わせ、継続して各関係機関との情報共有や連携が必要です。

また、第4期地域福祉保健計画が策定され、地域住民の方に周知し、さらに発展させるべく、つながるプラン推進委員会への支援を強めていきます。

12月に本郷台駅前地域ケアプラザが開設されたことにより、大幅なエリア変更となりました。地域アセスメントを再構築し、更に6職種共同で自治会活動や地域のサロンとの連携をより強化し、自主事業や出前講座により一層力を入れていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・移動販売の継続支援し、新たな集いの場として包括の相談会や若い方の呼び込み(マルシェ)として活用
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8050ケースの地域ケア会議の開催。区、基幹相談支援センター、生活支援センターとの連携強化のための会議の実施。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	区と本郷台駅前地域CPとの共催によるケアマネジャーと地域の団体との勉強会、交流会などの実施
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	栄区の統計データを根拠に利用者の自立性の維持・向上の可能性を引き出せるよう、事例検討を行う (介護予防地域ケア会議)
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども、高齢者、障害者等と一緒に活動できるポッチャ大会を開催する

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

●小山台エリアの高齢化の問題は、今のところ大きな問題の表出はなく、サロンへの参加や見守り体制づくりなどできるところから取り組んでいる。

●エリア全体の特徴として地域の担い手の方たちの高齢化と次世代へバトンの受け渡しが課題となっている。新たな協議体を作るためにも担い手を増やすための発掘や養成、場づくりなどが重要で、次年度以降も積極的に取り組みたいと考える。

●コロナ禍での事業運営も3年目を迎えた今年度は、ウィズコロナを意識してこれまでの自粛ムードを破り、地域へ積極的に出張したり、召集でのイベントを増やした。特に3年ぶりのいたち祭り開催は子育て世代への周知啓もう、ポッチャ(いたち祭り杯)では障害のあるなしに関わらず、多世代交流の場ともなった。

●ケアマネジャーの多職種連携や民生委員など地域団体への勉強会に加え、新たなテーマ(例:ヤングケアラーなど)にも取り組んだ。

●同じく認知症啓発事業の一環として横浜栄共済病院との共催で大きな研修会を開催したり、キャンドルホルダーの取り組みを年度途中から開始し認知症キャラバンSKEや本郷台駅前ケアプラザにも協力を得て、地域の各種関係団体(商店街や近隣施設、小学校など)とも関係を深め、認知症啓発にとどまることなくケアプラザの存在自体もアピールすることができた。今後もこの輪を大きく広げていきたい。

●フレイル予防についても様々な視点から楽しみながら学ぶことのできる事業を開催した。効果測定をしっかりとって次年度につなげて行く。

●地域ケア会議については従来の地域の見守り体制のテーマに加え、介護予防の視点での開催や8050問題を関係機関と共同で先駆的な開催に取り組んでいる。

●今年度は特に6職種がチームとして連携を深めより重層的に取り組んだ。引き続き中長期的視点から変化する地域ニーズにマッチした事業等を展開したいと考えている。

区からのコメント

・地域福祉保健計画(地区別計画)の事務局として、会議への出席や連絡調整に取り組んでいただいています。地域の意向を主体としつつも、引き続き、必要に応じて助言等の支援をお願いします。

・ケアプラザの場を活かした支援として、ポッチャ大会などを実施し、多世代同士の交流などを進めていただきました。ケアプラザでの自主事業をきっかけに地域での活動に繋がっていくように、支援を行っていただくように期待しています。

・引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、研修や講座を実施し、取組を推進していただくことを期待しています。

# 令和4年度横浜市小菅ヶ谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域包括支援センターは介護保険サービス利用の相談を受けた際に、相談者が居宅介護支援事業所やサービス事業所を選択できるように、栄区ケアマネ空き情報、ホームページ等で居宅介護支援事業所に関する情報を提供します。また地域ケアプラザにおける自己評価アンケート等で、公正中立な対応ができてきているかを問い、評価してもらいます。</li> <li>●公正・中立の立場からの意見・調整を行う第三者委員制度を法人内に設置し、適切な苦情解決に繋がる体制を整備しています。また、法人内のサービス向上委員会から毎月報告される各部門の苦情等を速やかに全職員に周知し、改善につなげます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●法人本部を中心とした管理体制を強化するとともに、財務・事業の厳格なチェック、倫理綱領の徹底、苦情相談で得られた情報を反映したサービスの品質管理や向上を行い適正なコンプライアンスに基づいた経営に取り組めます。</li> <li>●緊急時(事故・急病等)に備えて、対応マニュアル・連絡網を随時整備します。</li> <li>●実際に起きた事故事例やヒヤリハットについて、職員全員で振り返り、問題点や改善策を話し合い、再発防止に役立てます。また毎月の衛生委員会、リスクアセスメントを行い、事故の再発予防と対策について検討を実施します。また、所内会議では、自事業所のみならず法人全体で起きた事故事例を知り、そこから学びかつ危機意識を高め、同様の事故を未然に防ぐよう努めます。</li> <li>●車両事故予防のため、乗車前のアルコールチェッカーによる測定、健康状態等の申告を徹底します。また満70歳以上のドライバーには法人が定めたドライバーチェックを毎年実施し、適性を判断します。</li> <li>●法人全体で、「個人情報保護規程」「個人情報保護に関する基本方針」を定めており、ケアプラザ内で周知します。小菅ヶ谷地域ケアプラザでは、個人情報保護管理の担当者及び責任者を配置します。</li> <li>●ケースファイルや相談票・各種記録等、個人情報に抵触するものは、必ず施錠できるキャビネットに収納します。パソコンはパスワード等で保護し、盗難防止の鍵付きワイヤーで固定します。持ち出し可能な磁気媒体(USB等)の使用は一切禁止します。情報漏洩のリスク軽減に努めます。</li> <li>●個人情報の入った書類の持ち出しは、必要最低限にとどめ、「個人情報及び携帯電話持ち出確認簿」に記入しダブルチェックをします。また外出専用バックを使用し、紛失のリスク軽減を図ります。</li> <li>●個人情報漏洩防止のため、郵便物の発送やFAX送信の際は、複数の者でダブルチェック後、個人情報送信時チェックリストに記入し再確認を行います。また、FAXに関しては、氏名等のマスクングを徹底します。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域包括支援センターにおいて、相談者が居宅介護事業所やサービス事業所を選択できるように、情報を提供し、公正中立に努めました。</li> <li>●法人内のサービス向上委員会から毎月報告される苦情等を速やかに全職員に周知し、改善につなげました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●法人内および所内にて研修の実施やヒヤリハットや事故報告を速やかに共有しました。</li> <li>●令和4年から令和5年1月までで事故が多発した為、業務改善報告を栄区長に提出し、業務改善に取り組みました。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住み慣れた地域で生活が続けられるよう、自立支援・重度化防止に留意し、地域と繋がるプランを作成します。</li> <li>・委託先のケアマネジャーと情報共有や事例検討を行い、多職種と連携し、アセスメント技術の向上に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住み慣れた地域で介護サービスや地域サービスが利用できるように支援する。</li> <li>・困難事例の受け入れや地域貢献・地域資源の活用に努める。</li> </ul>
職員体制	管理者 1名 看護職 1名 社会福祉士 1名 主任ケアマネジャー 1名 介護予防プランナー 3名	管理者(主任介護支援専門員) 1名 介護支援専門員 3名
契約者数	介護予防ケアマネジメント<直営>35件 <委託> 33件 介護予防支援 <直営>50件 <委託> 62件	要介護1 36件 要介護2 41件 要介護3 12件 要介護4 8件 要介護5 8件 合計 105件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	いつまでも住み慣れた地域や自宅で暮らし続けるため、機能訓練を行う中で参加や活動の機会を作り、身体機能の維持・向上を目指します。	お客様一人一人の可能性を引き出し、一人一人が役割を持てる居場所をつくります。	

実施体制	<b>【実施日数】</b> 月・火・水・木・金・土・祝 (年末年始12/30～1/3の除く) <b>【提供時間】</b> 9:25～16:30 <b>【定員】</b> 35人	<b>【実施日数】</b> 月・火・水・木・金・土・祝 (年末年始12/30～1/3の除く) <b>【提供時間】</b> 9:25～16:30 <b>【定員】</b> 12人	<b>【実施日数】</b>  <b>【提供時間】</b>  <b>【定員】</b>
利用料金・実費負担	食費 650円 おやつ代50円 通常外レクリエーション費等 実費	食費 650円 おやつ代50円 通常外レクリエーション費等 実費	
職員体制	管理者 1名 生活相談員 1名 看護師 1名 機能訓練指導員 1名 介護職員 7名 送迎運転手 5名 調理員 2名	管理者 1名 生活相談員 1名 看護師 1名 機能訓練指導員 1名 介護職員 5名 送迎運転手 5名 調理員 2名	
契約者数等	<b>【延べ利用者数】</b> 7,790人 <b>【契約者数】</b> 86人	<b>【延べ利用者数】</b> 3,221人 <b>【契約者数】</b> 27人	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ほっかほかタイム	平成21年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	外出機会が少ない高齢者の居場所作りボランティアと共に食事支援を行う。	1:高齢者		独居高齢者対象の調理と会食会 地域の担い手(小菅ヶ谷連合婦人部)がボランティアとして参加 毎月1回 第1金曜日	12	153
2	ちよつきんカットボランティア	平成26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域高齢者のボランティアの創出 社会貢献の場作り	1:高齢者		引きこもり高齢者や他者との交流が苦手な高齢者に対し、簡単な手作業でできる役に立つもの作成 毎月2回 第2、3金曜日	21	65
3	ルーテル保育園 ほほえみサロン	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域高齢者に向けてケアプラザまで遠いエリアでサロンを開催することにより、顔が見える関係をつくり、社会参加を推進する。	1:高齢者		ルーテル保育園での出前サロン 茶話会や簡単な体操、保育園の園児たちとの交流 毎月1回 第4木曜日 本郷台駅前地域ケアプラザと共催	12	77
4	認知症サポーター養成講座	平成19年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症になっても地域の中で住み続けることが出来るよう、地域住民に向けて、認知症サポーターの養成を行う。	5:地域		出前講座やボランティア講座などでの認知症サポーター養成講座 随時 体操教室・小山台中学校で開催予定	4	60
5	ヤングケアラー支援	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	学生、地域支援者、福祉の専門職に向けて、ヤングケアラーの存在、支援について普及啓発を行い、課題を検討する。	5:地域		支援者向け研修「ヤングケアラーを支えるために地域でできること」 中学生・高校生とのヤングケアラーについての座談会	2	23
6	キャンドルホルダーワークショップ	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の方を地域で支えられるよう、キャンドルホルダーをツールとし、地域住民に向けて広く周知する。	5:地域		LEDを使ったキャンドルホルダーのワークショップ。本郷台駅前地域ケアプラザと共催	5	175
7	出前講座「サロンや子ども会に出前講座に行きます」	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザが地域サロン、子供会、シニア会に出前講座を行い、団体支援、地域福祉の推進、地域ケアプラザの周知を行う。	5:地域		フレイル予防・地域福祉についての講座	14	271
8	植栽ボランティア	平成28年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域高齢者のボランティア活動の創出。 仲間作り、居場所作り、地域貢献の場の提供。	5:地域		ケアプラザ内外の植栽の手入れをするボランティア活動。仲間作りをしながらやりがいを感じられるよう活動する。 毎月2回 第1、3金曜日	24	115
9	ミンボランティア	平成28年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域高齢者のボランティア活動の創出。 仲間作り、居場所作り、地域貢献の場の提供。	5:地域		ケアプラザ内外の縫い物仕事を請け負うボランティア活動。余暇活動を楽しみながら地域貢献する。 毎月2回第1、3火曜日	17	42
10	華シニア連続講座	平成23年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域高齢者のボランティア活動の創出。 生涯学習の機会を生かし、仲間作り、居場所作り、地域貢献の場を提供する。	1:高齢者	5	ボランティアグループ「さかえ華シニア」が中心になり、高齢者の興味関心、生活向上につながる企画を立て、運営する。	3	68
11	キャラバンメイトSKE	令和元年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	キャラバンメイトを支援し、認知症啓発を地域住民が行うことにより一層の理解を深めることを推進する。	5:地域		エリア内のキャラバンメイトとの連絡会 認知症サポーター養成講座などの企画 本郷台駅前地域ケアプラザとの共催	11	40
12	Life academy@sakae	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	定年前後世代の仲間・居場所づくり支援を行い、今後地域の中に出て支援者となることを目的とする。	1:高齢者		区内7地域ケアプラザおよび区社協が協力して実施する予定	5	89
13	出張！こども工作講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の子育て世代への支援 地域活動の周知	4:子ども・青少年		広場等を活用した出張型の子ども向け工作講座	0	0
14	うたつちやお(中途障がい者サロン)	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中途障害者の居場所づくり・交流の場の提供し、関係機関との連携する。	2:障害児・者		外出・昼食づくりなど(参加者が企画) サポートセンター・本郷台駅前地域ケアプラザ 共催 毎月2回 第1、3木曜日	23	179
15	よこはまシニアボランティアポイント講座	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	65歳以上のシニアに対する「健康づくり」「生きがいづくり」「社会貢献」の場への参加のきっかけづくり。	1:高齢者		学区内のボランティアを増やすために、区内7組合同で周知と持ち回りで開催する。 認定講師によるボランティア講座 年1回	1	9
16	小学生向け工作講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもを通じて、子育て世代へ地域ケアプラザの機能や取り組みを周知する 子どもと地域住民が交流できる場をつくる	4:子ども・青少年	3	季節に合わせた小学生向けの工作講座をボランティア団体と共に企画・開催する。 年4回	4	66
17	ピカピカ大作戦	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	福祉保健活動団体の場の提供。 利用団体間の情報共有、顔合わせの場。	5:地域		貸館利用団体による館内清掃・交流会	0	0
18	施設利用説明会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用の促進	5:地域		地域住民向けの貸館利用説明会	2	33
19	ボランティア支援事業	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	学生や地域住民にボランティアの活動の場を提供し、活動を支援する。	5:地域		ボランティア活動推進に向けた募集、コーディネート、定着支援の取り組み	0	0
20	子育てサポートシステム出張相談会	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	今までケアプラザには来たことがなかった層へのきっかけ作り 若い担い手の発掘	3:養育者及び乳幼児	4	地域でお子さんを預かってほしい方と預かりや送迎ができる方がお互いに登録し信頼のもとにおこなう有償の支えあい活動の案内 年1回	1	19
21	にこりんく共催講座	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て世代への支援 地域ケアプラザ事業の周知 関係機関との連携	3:養育者及び乳幼児	4	にこりんくとの共催講座	1	26
22	認知症介護者の集い	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方の家族や支援している方を対象に、同じ悩みを持つ仲間同士が集い話をすることで、気持ちの整理や負担の軽減につなげる。	1:高齢者		介護者同士の茶話会 年6回 奇数月第2土曜日	6	27
23	介護予防普及強化業務	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防の知識と実技を学ぶ機会の提供 地域の活動グループにつなげる	1:高齢者		①フレイルを学ぶ大人の学校 ②地域サロンへの出張講座	8	125
24	権利擁護相談会	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、身近なケアプラザで司法書士、行政書士に権利擁護について気軽に相談する機会を設ける。	5:地域		7ケアプラザ共催 司法書士・行政書士による、相続、成年後見等の権利擁護の個別相談会 年1回	1	4
25	みんなの勉強会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に福祉や健康に関する知識を普及する。	5:地域		「福祉用具」「認知症についての勉強会」 「施設の種類」「消費者被害」	4	101
26	高齢者虐待防止出前講座	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険事業所に権利擁護の知識を普及啓発し、虐待予防・早期発見を推進する。	5:地域		区内7包括共催事業 介護保険事業所等へ出向いての講座 随時	11	161
27	成年後見制度出前講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険事業所に成年後見制度の普及啓発し、利用促進の機会を増やす。	5:地域		区内7地域ケアプラザ共催事業 介護保険事業所等へ出向いての講座	2	30
28	介護予防地域ケア会議	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	多職種連携 ケアマネジャーのアセスメント能力の向上 地域課題の検討	6:事業者		要支援者のケアプランについての事例検討会	2	22
29	民生委員対象包括と一緒に学ぼう	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員とケアプラザとの顔の見える関係づくりと民生委員のスキルアップを支援する。	5:地域	2,4,5	民生委員との勉強会「施設について」「福祉用具について」「アウトリーチパートナー(生活困窮)研修」 年3回	1	13
30	福祉避難所開設訓練	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	生活支援センターと相互の連携と防災意識を高め、災害時に迅速な福祉避難所の開設および的確な運営が展開できるよう、訓練を行う。	5:地域		災害時に備えて福祉避難所の開設訓練を栄区生活支援センターと実施する	0	0
31	ベルジュの集い	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者住宅内での高齢者のつながりづくりと介護予防に関わる活動を推進する	1:高齢者		専任の援助員と協力して勉強会や茶話会を開催し、集合住宅に住む高齢者の近所付き合いのきっかけを提供する。年2回予定	0	0
32	ちよこつとボランティア連絡会	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ボランティアの活動継続、活動内容の発展などを旨として、同じ目的で活動する団体を総合的に支援する。	5:地域		学区内の生活支援に関わるボランティア団体の連絡会 勉強会や情報交換会の実施 栄区社会福祉協議会、区内7地域ケアプラザ共催	1	32
33	移動販売の支援	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	買い物支援および見守り合いの場の創出を目指して、地域のボランティアの活動を支援する	5:地域		日常的に活動に参加し、定期的に会議を開催し、地域住民による移動販売運営のための情報交換と調整を行う 区社協と共催 随時	8	89
34	安全パトロール会議	平成27年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民による防犯・防災・地域の見守り活動を支援する	5:地域		安全パトロール参加および安全パトロール会議開催を通じて、地域見守り活動の醸成を目指す。 年3回	1	6
35	体操クラブ連絡会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	コロナ禍のもと、工夫しながら活動を続ける体操クラブに情報交換の場を提供し、活動継続を支援する	5:地域		クラブ間での情報交換を促し、体操クラブを通じたつながりの大切さを共有する。各種介護予防体験あり。年1回	1	14
36	ポッチャ大会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	多世代に向けて、ユニバーサルスポーツを周知し、世代間交流の場づくりを行う。	5:地域		地域の団体を広く集めてポッチャを通じて交流を深める 年1回	1	100
37	いっしょにあそぼう	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て世代への支援として親子遊びの会を開催、ケアプラザ事業を周知 関係機関との連携を深める	3:養育者及び乳幼児		公田保育園の保育士による手遊びボランティアによる絵本の読み聞かせ 年2回	2	52
38	いたちまつり	平成14年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	近隣の社会福祉施設の活動の場を提供し、ケアプラザと共に地域住民により一層理解を得、地域貢献を行う。	5:地域		コロナ下で新しい生活様式に合った形で開催 年1回	1	300
39	サロン連業会	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	コロナ禍のもと、工夫しながら活動を続けるサロン、配食団体に情報交換の場を提供し、活動継続を支援する	5:地域		再開したサロン活動へのサポート、ボランティア支援、再開に至らない活動への支援を目的とした情報交換、研修	1	14
40	ポッチャ体験会	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	多世代に向けて、ユニバーサルスポーツ(チャッ)を周知し、交流の場を広げるため、スポーツ専門職と連携して体験会を行う。	4:子ども・青少年	5	ポッチャを正しく学び、楽しくプレイし地域住民に広く普及させ、さわやかスポーツ職員による指導の会を開催する。年1回	1	30

令和4年度「小菅ヶ谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,372,380	598,082	15,970,462	15,639,819	330,643	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	72,710	△ 72,710	
雑入	264,921	0	264,921	141,409	123,512	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	243,731		243,731	122,009	121,722	
その他	21,190		21,190	19,400	1,790	
その他			0		0	
収入合計	15,637,301	598,082	16,235,383	15,853,938	381,445	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,989,622	0	10,989,622	8,959,606	2,030,016	
本俸	9,948,896		9,948,896	8,024,686	1,924,210	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	1,040,726		1,040,726	934,920	105,806	
事務費	966,146	0	966,146	1,065,897	△ 99,751	
旅費	2,000		2,000	4,592	△ 2,592	
消耗品費	190,000		190,000	106,941	83,059	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	150,000		150,000	76,625	73,375	
通信費	117,550		117,550	374,940	△ 257,390	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	10,000		10,000	494	9,506	
振込手数料	15,000		15,000	20,570	△ 5,570	
リース料	147,356		147,356	137,849	9,507	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	334,240		334,240	343,886	△ 9,646	
事業費	2,442,000	0	2,442,000	157,601	2,284,399	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,400,000		2,400,000	157,601	2,242,399	
その他			0		0	
管理費	3,555,000	0	3,555,000	4,775,490	△ 1,220,490	
光熱水費	1,036,006		1,036,006	2,285,568	△ 1,249,562	
清掃費	1,575,247		1,575,247	1,575,247	0	
機械警備費	131,460		131,460	135,993	△ 4,533	
設備保全費	812,287	0	812,287	778,682	33,605	
空調衛生設備保守	610,229		610,229	597,910	12,319	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	84,203		84,203	72,871	11,332	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	117,855		117,855	107,901	9,954	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	444,953	29,047	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,426,768	0	18,426,768	15,403,547	3,023,221	
差引	△ 2,789,467	598,082	△ 2,191,385	450,391	△ 2,641,776	

自主事業費 収入	0	0	0	72,710	△ 72,710	
自主事業費 支出	2,400,000	0	2,400,000	157,601	2,242,399	
自主事業 収支	△ 2,400,000	0	△ 2,400,000	△ 84,891	△ 2,315,109	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	243,731	0	243,731	122,009	121,722	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	243,731	0	243,731	122,009	121,722	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「小菅ヶ谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,859,695	200,000	24,059,695	24,059,695	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	1,400	△ 1,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	8,400	△ 8,400	
雑入	48,000	0	48,000	0	48,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	48,000		48,000		48,000	
その他			0		0	
収入合計	29,863,695	200,000	30,063,695	30,025,495	38,200	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	36,048,551	0	36,048,551	31,267,898	4,780,653	
本俸	31,244,810		31,244,810	26,772,317	4,472,493	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	4,803,741		4,803,741	4,495,581	308,160	
事務費	1,575,195	0	1,575,195	2,264,631	△ 689,436	
旅費	25,000		25,000	18,528	6,472	
消耗品費	90,000		90,000	356,083	△ 266,083	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	150,000		150,000	153,250	△ 3,250	
通信費	333,151		333,151	509,277	△ 176,126	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0	124,800	△ 124,800	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	35,000		35,000	3,604	31,396	
振込手数料			0		0	
リース料	570,192		570,192	606,503	△ 36,311	
手数料	45,000		45,000	45,276	△ 276	
地域協力費			0		0	
その他	326,852		326,852	447,310	△ 120,458	
事業費	911,000	0	911,000	511,449	399,551	
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	72,000		72,000	11,267	60,733	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	149,886	4,114	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	55,000		55,000	24,837	30,163	
その他			0		0	
管理費	669,601	0	669,601	1,269,429	△ 599,828	
光熱水費			0	607,556	△ 607,556	
清掃費	418,735		418,735	418,735	0	
機械警備費	34,944		34,944	36,149	△ 1,205	
設備保全費	215,922	0	215,922	206,989	8,933	
空調衛生設備保守	162,212		162,212	158,938	3,274	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	22,383		22,383	19,370	3,013	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	31,327		31,327	28,681	2,646	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	118,275	7,725	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	39,330,347	0	39,330,347	35,431,682	3,898,665	
差引	△ 9,466,652	200,000	△ 9,266,652	△ 5,406,187	△ 3,860,465	

自主事業費 収入	0	0	0	9,800	△ 9,800	
自主事業費 支出	281,000	0	281,000	185,990	95,010	
自主事業 収支	△ 281,000	0	△ 281,000	△ 176,190	△ 104,810	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:小菅ヶ谷地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	10,666	10,049	617	25,961	25,013	948	76,061	80,609	-4,548	53,165	50,400	2,765
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	10,666	10,049	617	25,961	25,013	948	76,061	80,609	-4,548	53,165	50,400	2,765
支出	人件費	4,369	3,745	624	21,300	18,293	3,007	63,284	68,574	-5,290	37,242	38,456	-1,214
	事務費	6,033	5,697	336	1,348	1,144	204	8,411	8,581	-170	3,488	2,869	619
	事業費	0	6	-6	6	23	-17	13,284	12,385	899	4,881	4,525	356
	管理費			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	10,402	9,448	954	22,654	19,460	3,194	84,979	89,540	-4,561	45,611	45,850	-239
	<b>収支 (A) - (B)</b>	264	601	-337	3,307	5,553	-2,246	-8,918	-8,931	13	7,554	4,550	3,004

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。